

2022年8月24日



株式会社新潟放送様から ニュースサブシステム、テレビサブシステムをあわせて受注



【ニュースサブ卓外観】

池上通信機株式会社は、株式会社新潟放送様より、ニュースサブシステム（以下、ニュースサブ）と、テレビサブシステム（以下、テレビサブ）を受注いたしました。ニュースサブは2022年の3月に納入を完了し、すでにニュース番組等で運用されています。またテレビサブは現在製作中で、2023年1月から運用開始の予定です。

ニュースサブは2005年に納入した当社システムからの更新になります。既存サブの運用形態を踏襲しながら、専門的な知識や経験を必要とせず、ワンマンで効率よく簡易な操作で送出できる OTC（ワンタッチコントロール）中心のシステムを構築することにより、放送頻度の高いショートニュース送出に特化したニュースサブとして運用されています。

一方、テレビサブは、情報番組などの生放送に適した機器で構成され、充実した機能でハイクオリティな番組制作が可能なシステム構成となっています。4K-HDRの映像制作にも対応し、スイッチャー、ルーターおよび周辺機器はHD/3G/12G-SDIのマルチフォーマットに対応した機器で構成されています。

両サブの映像制作スイッチャーには、4K放送システム対応「MuPS-5000シリーズ」を採用。ルーターには、豊富な入出力をもつ4K放送対応「UHSM-220220」を採用しています。また、周辺機器に、モジュールごとに複数の機能を搭載できる「OnePack II」を採用することにより、拡張性の高さと省スペース化を実現しています。

さらに、今回のニュースサブ、テレビサブの更新における大きな特長として、ルーターの共有化があります。異なるサブで素材の共有を可能としたシステム設計は、運用性を確保しながらもコストパフォーマンスに大きく貢献しています。

更新前のニュースサブは、当社が納入して以来15年以上お使いいただきました。今回の両サブシステムも長期間での使用が想定されています。池上通信機は、長期間の運用もサポートできる保守およびサービスの向上に努めるとともに、さまざまなお要望や運用形態に合ったシステムソリューションを提案してまいります。

【ニュースサブの主な構成機器】

スイッチャー : MuPS-5000 中型スイッチャー 40 入力 × 20 出力、2M/E
(6U サイズ、最大 60 入力×40 出力)

ルーター※ : UHSM-220220 200 入力× 200 出力 (最大 220 入力×220 出力)

周辺機器 : OnePack II シリーズ

OTC システム : Ikegami オリジナルシステム

※テレビサブと共用

【テレビサブの主な機器構成】

スイッチャー : MuPS-5000 3ME 大型スイッチャー 80 入力 × 40 出力、3M/E
(4K : 20 入力×10 出力、2ME)
(14U サイズ、最大 120 入力×60 出力)

周辺機器 : OnePack II シリーズ

《ご案内》

新潟放送様は、1952年に新潟地区初の民放局、「ラジオ新潟」としてスタートして以来、地元新潟に根ざし、地域に密着した放送局として歩んでこられました。

今年2022年の10月に開局70周年を迎える、新潟放送様の公式Websiteは、こちらです。

<https://www.ohbsn.com/>

■ 文面についてのお問い合わせ先

池上通信機株式会社 事業プロモーション室

Tel : 03-5748-2216

Fax : 03-5748-2200

URL www.ikegami.co.jp

E-Mail smprm@ikegami.co.jp